



お嬢様学園の  
お姉さまはボクに夢中  
～学園唯一の男子として搾り尽くされそうです!～



成人向けCG集 基本CG12枚 本編枚数246枚



綾瀬川 貴音 (あやせがわ たかね)  
身長:164cm  
B96/W59/H94 (Hカップ)

生徒会長。春樹の義姉。  
文武両道の完璧才女で  
絶対的なカリスマを持つ学園の女王様。

感情表現が苦手で冷たく映るが、  
実は買い食いをしてみたいなど  
普通な女子に憧れている可愛いところもある。

義弟でもある春樹は心から信頼している相手に、  
甘やかしたいと思っている。





北大路 咲 (きたおおじ さき)  
身長:168cm  
B92/W57/H91 (Fカップ)

生徒会副会長。  
運動部系をまとめる、学園の王子様系女子。

自由気ままで気さくな性格故に、  
学園では変わり者に見られることもある。

本当は人一倍乙女趣味で  
お嬢様っぽくないことを気にしている。  
春樹はしっかり女子として扱ってくれて  
少し気になる存在になっていく……





西園寺 姫乃 (さいおんじ ひめの)  
身長:158cm  
B100/W60/H96 (Iカップ)

生徒会書記。  
文化部系をまとめる、学園のお姫様。

所作に気品を感じさせる王道お嬢様。  
ゆったりとした独特のお嬢様言葉を使う。

実は思い込みの激しい妄想家で、  
少しヤンデレ気味。  
自作小説の主人公に似ている春樹に  
運命を感じている。

れいじよう  
ここは私立麗上学園  
名門お嬢様学園として有名だった  
今年から共学が始まることになった。

ついに入学だ…

レキ  
レキ

あやせがわ はるき  
そして今日から  
僕…綾瀬川春樹が通う学園だ。

春樹、入学  
おめでとう

姉さん…  
迎えにきてくれたんだ  
ありがとう

僕の自慢の姉さん  
あやせがわ たかね  
綾瀬川 貴音は  
この学園の生徒会長を務めてらる。

ガクッ  
ガクッ

ん？

なんかみんなから  
見られてるような…

みんな春樹を  
見ているのよ

そうよ…

だってあなたは  
たった一人の  
男子の入学者なのだから

僕？  
姉さんじゃなくて？



ごめんなさい…  
先に伝えられなくて

えええっ!?

共学にはなったのだけど  
元々、女学園だったから  
男子の志願者が少なかったの

それに学力と学費の  
ハードルも高かったから…



そうだったんだ…

でも

入学できて  
よかったよ

僕は元々姉さんと一緒に  
学園に通いたかったし

春樹…ありがとう

そろそろ入学式が始まるわ  
私について来て

姉さんの後を追って  
僕は入学式の会場へと移動を始める。

姉さんが歩くと人波が割れるのを見て  
学園内ではカリスマ的存在  
なのだろうと感じた。

そんな姉さんは今  
壇上に立って  
入学式の挨拶を行っている。

新入生のみなさん  
入学おめでとーうございますー

プログラムに沿って  
順調に入学式が進み  
生徒会メンバーの発表が始まった。

皆様、以後お見知りおきを

生徒会書記の  
さいおんじひめの  
西園寺 姫乃ですわ

よろしく〜

生徒会副会長の  
きたおおじさき  
北大路 咲だよ

皆さんどうぞよろしく  
お願い致します

生徒会長は私  
綾瀬川 貴音が務めます

それでは新年度の  
生徒会メンバーを紹介します

二人と私  
そして綾瀬川春樹を加えて

皆様の学園生活を  
よりよいものにできるよう  
邁進してまいります



キョドハ...

えっ  
：僕も生徒会の  
メンバーなの？

内心、かなり驚いたけど  
姉さんと同じ生徒会に入れるのは  
少し嬉しいと思った。

後で姉さんに  
理由を聞いてみないと...

自分以外の生徒は全員女子。  
そんな学園で僕は生徒会の  
メンバーになった。

入学初日から僕の学園生活は  
何か起きそうな予感で  
いっぱいだった。

入学式の閉会と同時に  
僕は姉さんに話を聞くことにした。

ごめんなさい  
また急な話になってしまつて

…お節介かもしれないけれど  
春樹に居場所を作つて  
あげたかつたの

学園に男子は春樹だけだから  
浮かないようにしたいと思つて…

つまり…姉さんは  
僕のことを考えて？

そうよ…ごめんね  
色々と説明が  
後回しになつちやつて…

ううん  
…ありがとう、  
姉さん

僕、生徒会の一員として  
頑張ってみるよ

春樹…

そう言ってくれて  
嬉しいわ

それじゃあ、改めて  
生徒会の役員を紹介するから  
生徒会室で待っていて

姉さんに言われた通り  
生徒会室に移動すると  
そこには生徒会書記の  
西園寺さんがいた。

噂の新入生さん  
ですわね♪

あら  
お顔をよく  
お見せになって

何かに気づいたような様子の  
西園寺さんが急に迫ってきたので  
思わず後ずさりしてしまっり。





まあまあまあ  
どうしましょう！

そっくり！  
正まじにうりふたつですわ！

あわあわ  
あわあわ

僕がなにか…？

戸惑った様子の僕を見て  
西園寺さんは冷静さを  
取り戻したようだ。

ふふ  
すみません  
自己紹介が遅れましたわね

わたくしは西園寺姫乃

趣味は父の影響もあって  
小説を書くことなのですの

ん？

小説…西園寺と言えば…

その様子ですと  
お気づきかもしれませんね

父は作家の  
さいおんじりゅうのしん  
西園寺龍之心ですわ

えっ  
すごい…  
賞を何個も取ってる  
有名なあの…

そして…貴方様は  
わたくしの小説の主人公に  
そっくりなのですわ!

メ

そ、そうなんですか…

はあ  
これは運命ですね!

どうやらわたくし…  
春樹様に一目惚れを  
してしまっただようです

ええっ!?

この胸の高鳴り  
きつと恋ですわ！

ああ

初恋とは急に  
やってくるもの  
ですね！

…ですが初恋は  
実らないとも聞きます

ゆる♡

ドキドキ

何を言おうかを迷っていた僕が  
視線を下げるとそこには  
西園寺さんの巨乳があった。

…わたくしの胸の高鳴り  
ぜひ触って  
確かめてくださいませ

わたくしの胸に  
興味があるようですわね♡

すごく…胸が大きい…

とま  
とま

抱きしめてくるように胸を  
押し当てられたことで  
僕はっら勃起してしまった。

あら  
まあまあっ♪  
なんてことでしょう

春樹様の股間が膨らんで  
お勃起しておられますわ！

つまり、わたくしの初恋は  
実ったということですよわね♡

ああ  
それだけでなく、早速  
わたくしとの性交を  
求めているとお見受けいたします♡

むにゅっ

ムク

ふふ  
恥ずかしがることは  
ありませんわ

めでたく相思相愛と  
なったのですから

ソファに押し倒された僕の上に  
西園寺さんがのしかかっ  
てきた。

ちよ  
これはその…

モロモロ

自分の服を乱した西園寺さんは  
僕のズボンのチャックも下ろした。

勃起したチ○コを見て、  
西園寺さんは満足そうに微笑む。

な、なにを  
する気ですか……？

ふふふ  
おとぼけになって……

ズ  
ズ

ギ  
ギ

そんな可愛らしい反応も含めて  
正にわたくしの理想の  
殿方ですわ♪



見せつけるように揺らされた胸に  
視線が引き寄せられて  
勃起が収まらないう。

ほう

恋人同士  
仲良く手を繋いで…

空いた手はわたくしの  
おっぱいを揉んで  
いただきましょう

これで準備が  
できましたわ

おっぱい

とろ…

おっぱい

はあ……♡

わたくしの初めてを  
春樹様に捧げますわ……

んきんきん

もみもみ

んんんん

突然の童貞卒業の機会に  
僕は混乱と興奮で動けなくなっていた。



♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

はあ♡

初めて味わうマ○コは  
温かくて優しく、  
チ○コを包み込む。

あぁ♡

わたくしのおま○こ  
いかがでしょうか？

その…僕も  
初めてで…

♡  
じゅんじゅん

とぎとぎ

はっ♡♡

ああ  
嬉しすぎますわ！

処女と童貞を  
同時に卒業とは…

まあ…  
無作法と思って  
お聞きしませんでした…

春樹様も初めて  
だったなんて

ゆる♡

これはもう  
運命ですわね♡

おっ♡

おっ



ぬぬ

さあ、たっぷりと二人の初めてを  
楽しみましょう♪

はぬ

まじゅ  
まじゅ

興奮した姫乃さんが腰を動かし始める  
初めてエッチをするとは思えないような大胆な腰使いだった。

い、痛くないんですか？

ふふ  
ご心配ありがとうございます  
ございます

ですが…  
無粋な質問はなしですわ

ほんっ

ぬちゅん

ずちゅん♡

ぬちゅん

んふっ

んふっ

ああ  
あ  
むしろこの痛みは…

幸せが増す  
香辛料ですわ！

ずちゅわん

ぬちゅわん

ぬちゅわん

姫乃さんはもつとチ○コを  
堪能するかのようだ  
とんどん動きを激しくしてきました。

おん

ちゅわん





ぬちゅん

ぬちゅん

ほん

いん

あ

ちゅん

ちゅん

ああ

今…わたくしたちは  
大事なところで繋がって  
愛し合っていますのね！

はあ♡

はあ…♡

これが夢にまで見た…  
何度も妄想した  
セックスですのね！

むん

むん

はっ♡♡

ぬぬ♡♡

マ○コからは愛液が溢れ出してきて、チ○コとの密着感が増してゆく。

それによってセックスの快感が増し、僕も腰が勝手に動いってしまう。

あらあらあら♪  
春樹様からも動いていただけなんて

ああ  
ではわたくしは少々控えさせていただいて...

さあどうぞ...

お好きに動いてくださいませ

はっ♡♡

わ、わかりました...

ちゅちゅ

ちゅちゅ

もみもみ



女

はぁはぁ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

はぁ  
ゆっくりですが確かに  
春樹様から求められて  
いるのだと感じます…

は女

女女

これが女の…  
幸せというもの  
なのです

チリチリ  
ずい

ぬる

ずちゅ♡

尻♡

くちゅ♡

じゅん♡

うつとりとした表情を見せる  
西園寺さんはとても綺麗で  
それがさらに興奮を誘う。

はぁん♡

おちゅ♡

はあ……♡

ああ

だめです…  
もう愛おしすぎて  
やはりわたくしも動きます！

ああ♡

姫乃さんの腰振りが再開され  
二人で快感を高め合っています。

奥で春樹様を  
感じますわ！

ぽんぽん

おしゃ

ぬちゅん

ちゅん♡

ぬちゅん♡

ちゅん♡

ちゅん

ちゅん

はぁ♡

はぁ♡

はぁ

もっとな...  
もっとなですわ!

このまま一番奥で  
わたくしの中につ  
出してくださいますっ!

姫乃さんの膣内は  
容赦なく搾り取りにきてらで  
僕は抗えそうになかった。

ずちゅ♡

おっ♡

じゅわん

おっ

おっ

おっ

おん

ちゅ

ちゅ

あー♡♡

あー♡♡  
あー♡♡  
あー♡♡  
あー♡♡

あー♡

あー♡♡

…僕、もうっ！

春樹様 ああっ…  
共にまいりましょう！

アッ

アッ

ぬっ

ちゅっ♡

ちゅ

はぁい、  
はぁい、  
はぁい、

はぁい！

あーん♡

ビクッ

アッ

あー♡



おめでとう

おめでとう ~ おおお

ぬぬ

んん

西園寺さんは何度も  
お腹に力を入れて僕の精液が  
漏れ出ないように  
しているようだった。

挿入の時の初めての刺激…  
中で感じる温かさ…  
動いていただく幸福感…

はあ  
素敵でしたわ…

はーっ

はあ…♡

そして…  
お射精していただいた時の熱さ！

どれもこれも  
生涯忘れません

グル  
グル

ツツ  
ツツ

ト  
ト

ふふ  
いけませんわね  
またわたくし一人で  
盛り上がってしまったって

はーッ  
誰かが来てしまう前  
お着替えをしませんと…

もじ

もじ

でも  
少しだけ余韻に  
浸りたいところですよ…♡

どろっ…

僕としても射精直後なので  
身体を休めるために少しだけ  
このままであらいたいと思っていました

生徒会室の扉が開いた。

ガ  
チ  
カ

二人とも  
なにを…

こちらを見て立ち尽くす  
姉さんの顔を見て  
僕は頭が真っ白になった。





××  
姫って意外に  
大胆だよねー

姉さんの後から入ってきた  
北大路さんはこの状況に  
あまり驚いていないようだった。

ううっ  
春樹の初めては  
私がもらいたかったわ…

××  
姉さんも驚きはしたものの  
どうやら怒ってなどは  
いないように見える。

ふふ

よろしければ  
今、この場でお二人とも  
初体験をしてはいかがですか？

わたくしは  
懐が深い女ですわ

相思相愛の相手である殿方の  
少々の浮気は甲斐性と  
認めておりますの

：遠慮しておくわ  
初体験は特別なもの

あたしもこう見えて  
結構色々こだわりの  
あったりするからさ

うーん



でも、初体験の前に  
男性の身体を知っておくことは  
重要かも…？

会長はどう思うの…

ま、まあ…そうね

もじもじ

今、春樹のアソコを  
知っておけば…  
春樹に処女を捧げる時も  
戸惑わずに済むかもしれないわね

それで、どうしますの？

あっ

男子って胸が好きらしいし  
おっぱいでやるのはどう？

もしかして…パイズリ？

服の上からでもわかるほどの  
巨乳の姉さんとスタイルのいい  
北大路さんの胸を見て  
股間はまた熱を帯びていく。



よし  
じゃあ決まりね!  
みんな胸出して...

よくわからないけど  
それで春樹が喜ぶのなら

春樹様には胸を  
好きにしていいと  
お約束したばかりですし

それは賛成ですわ!



ムムムム

ソファで居るとしていた僕は  
三人の胸に囲まれてしまった。

おぎゃ

おぎゃ

おぎゃ

それで…  
ここからどうするの？

特になにかしなくても  
ただ挟んでいるだけで  
気持ちよさそうですわね？

たふたふ

おぎゃ

おぎゃ

んっ

おぎゃ

みんなで協力して  
もつと気持ちよくさせよう

ほう

こうやって胸を動かしてくんだよ

春樹、もしかしてどこか苦しいの？

これは多分気持ちよくなってるんだよ

だよね？  
春樹くん……？

コスコス

おま

すりっ

すりっ

朝朝

ううう

アハハハ

はあ

ん

あ



三人は競い合うように  
胸を押し付けながら  
身体を上下に揺らし始めた。

あうっ

よし  
もっと気持ちよく  
してあげる

わんわん

すりっ  
すりっ

私だって  
春樹のこと……!

では、  
わたくしも

たぶたぶ

女々

はあ……♡

う、うん……

ムムム  
あにっ

うんうん



何か出てきたわ

でも精液は確か  
白いのよね？  
これって……？

ハリハリ

あはっ  
これは我慢汁  
だろうね♡

いんらん

コスコス

おまじ

かーん

気持ちいいと  
出ちやうやつだよ

なるほど……

じ

女

んふん

はあ

はあ

あ

ああ  
これは会長が過保護になるの  
ちよつと分かっちゃうかも



あー♡

ん♡

かーにゃ



ん♡

あー♡

すりっ  
すりっ

まま

素直で可愛いですわ〜♪

コスコス

いんん

うん  
ありがとうございます、姉さん…



とま  
とま  
とま

あめ

んふん

かりかり

ねえ  
春樹…我慢しなくて  
いいのよ?

キキキ

春樹、春樹…

ふふふ  
射精が近いって  
ことだろうね  
もう秒読みかな？

あーっ

はあ

ああ  
どんどん太く  
硬くなって  
きていますわ！

ああ

だに

コス

朝朝

たぶ たぶ

はあ

僕の何気なから一言で  
みんなが興奮して  
より一層、乳圧が強くなる。

おまじ

はあ♡

はー

んっ♡

意外と耐えるね

はあ♡

あめ

優しく強く、仲良くぎゅりゅぎゅりゅ  
三人の胸を押し付けられたことで  
僕の限界はもうすぐそこだった。

ずいっ  
ずいっ

コスコス

かにっ

また、たっぷりと  
出してくださいませ♪

春樹のおち●ち●  
すごく熱い…

ずいっずいっ

おぎゃ

ドキドキ……!

あー

あー

はー

あー

出るのね?  
いいわよう!

りっ  
りっ

ブル  
ブル

今度はしつかりと近くで  
射精が見たいですわ♪

ああ……もうっ!

ゴスゴス

はー

はー



うわぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ

うわぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ

うわぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ

うわぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ

ふふ  
春樹様の…  
ヒクヒクしていますわ

ああ

はあ

あ

あ

すずいり量ね…

ズ

はあ

はあ  
トロトロなのが  
出ましたわ〜♡

あー

あ

↑  
これが精液の匂いなんだ…  
なんかやらし〜♪

んん

んん

射精したばかりの僕の股間を  
三人がじつと見つめてくる。

春樹様…もう一度  
お射精できますでしょうか？

あたしもまた  
射精見たいなあ

とろ…

私も見たい…けど

とろ  
とろ  
とろ



そろそろ生徒会の  
仕事を始めないと

ふふ  
そういうえば  
そうでしたね♡

うーん、せつかくなら  
あたしもエッチしちやえば  
よかったかも…

今日はもうダメよ

ま  
だよねー

じゃ、また明日の  
放課後ね…

はー

はあ…♡

ムムム

ムムム

その後、僕は皆さんに  
生徒会の仕事のことを教えてもらった。

西園寺さんも北大路さんも  
とても優しい先輩で三人からは  
「下の名前で呼んでらさ」と  
言ってもらえた。

同時に三人の連絡先も  
教えてもらったので  
僕は学園内で頼れる人が  
姉さん以外に三人もできたのだった。

翌日。

僕の携帯には

「放課後、中庭で待ってるから」と  
咲さんからメッセージが来ていた。

待ち合わせ場所に行つてみると  
女生徒たちが誰かを  
取り囲んでいるのが見えた。

きゃー！ 咲様ー！  
こちらを向いてくださーい！

わーわー

わーわー

はいはい  
みんな落ち着いてー

今日は予定があるから  
ちよつとだけだよー

女生徒たちは咲さんに群がり  
我先にと携帯で撮影をしていた。

まるでアイドルみたいだと思いつながり  
遠くから見守っていると  
女生徒の一人が人波に押し出されて  
転びそうになった。

おっと！

咲さんは転ぶ寸前の女生徒を  
抱えてかつこよく助けた。

ほう  
危ないから！  
今日は解散してねー



咲さんの号令で女生徒たちは  
素直に帰っていった。

す、すごい人気ですね

はは  
みんな大袈裟なんだよ  
あたしを王子様扱いなんてさ

まあ  
もの珍しいんだろうね

メ  
この学園はお嬢様ばかりで  
あたしみたいなタイプの子  
はいないから

話を聞いて頷いた時  
咲さんの膝に小さな  
擦り傷を見つけた。

ん、どうしたの？

つて、うわあ…  
痛いと思ったら…

傷が残ったら大変ですから  
保健室に行きましょう

はは  
大袈裟だよ

そう言ってるのも、  
咲さんは断ることはなく  
一緒に保健室へと向かった。

僕は保健室の道具を借りて  
消毒などの簡単な治療を終えた。

ありがとう…

なんか珍しく、  
女の子みたいに  
扱われちゃったな

ドキドキ  
ドキドキ

まったくもう…年下なのに  
ちゃんと男子してくれちゃって

あーなんか…  
ドキドキしてきたかも…



遠慮しないでいいよ

えっ  
なんでもって...

あのさ...治療のお礼に  
なんでもしてあげるって  
言ったらどうする？





ねえ  
勃起はしちゃってる  
みたいだね…

うう…はは

ウカカ

緊張してしまつた僕を見て  
咲さんは嬉しそうに笑つた。

急に身体を寄せてきた咲さんの  
熱めの体温が伝わってくる。

ホッ

それ、期待して  
くれてるって  
ことでしょ？

ちよつと嬉しいな♡

されるだけだと  
遠慮しちゃう感じなら…

舐め合いっこ  
するのはどう？

僕は何をするかは明確には  
分かっていなかっただけど、  
っい領いしてしまうのだった。

咲さんがしたたかったことは  
シックスサインだったらしく、  
僕はズボンを脱がされてしまった。

すっごい...  
むわって濃い匂いする

大きさも相変わらず  
ご立派ご立派♪

春樹くんも  
いっぱい舐めてね？



あ...  
はい...

はな

あ...



咲さんの回の中が気持ちよすぎで舐め返すほどの余裕はなかった。

ちゅっ

♡♡

くっ

ん

...

クスクス

ひひひ

あはっ  
ビクビクしてるね♪

じゃあ  
早速、舐めてくよ

ムッ

ん

あぁ  
すごいこれ…  
口の中で大きくなってるのが  
ちゃんと分かる

ぴちゅっ

くもゅ

くもゅ

咲さんは夢中で舐め続けながら  
下着を濡らしていた。

とろ…

んっ  
鼻息荒くなってるね♡

アソコにかかって  
くすぐったいかも…

とろとろ

おめめ♡

ちゅっ♡

とろ♡  
とろ♡

とろ  
とろ  
とろ

僕も咲さんを気持ちよくしたららと思ら  
下着をずらしてマ○コを  
舐めてみることにした。



お尻が下りてきて顔を覆い尽くす。  
息苦しさより興奮が勝つて  
僕はひすたら舌を動かした。

ああ  
どんどん舐めて  
奥まで舌入れて！

いいつ、想像以上に  
気持ちいいよ！

ぐんぐん

しゅっしゅっ

はあ  
ちゅっ  
ぐんぐん

ちゅっ  
ちゅっ

はあ  
はあ

ちゅっ  
ちゅっ

ぐんぐん

はあ



自分の舌で感じてくれるのが嬉しくて  
言われた通りに強く舐め上げる。

そうそうっ、  
いい感じ！

もっと強くとか  
できたりする？

やってみます……！

はぁ

あ

あうっ

ん

トキ

コス

ほり

くちゅ  
くちゅ  
ぐんぐん

ぴちゅ

千





くもちゃ

くもちゃ

ぐんぐん

ぴちゅん

千夜

我慢汁、出てきたね…  
ってことは、ここが弱点かな？  
それともこっちの方とか？

キスをするのように亀頭を  
フェラされてらるうちに  
弱い場所を見つげられてしまふ。

なるほどねえ♡

ヤッ

はな

ずりずり

くすくす

ちゅん♡

ぐんぐん

ビクッ

春樹くんの喜ばせ方  
ちよつと分かつちやっただよ

ちゅん

くちゅくちゅ

千夜

僕の方も咲さんの  
弱点を探ろうと  
必死になってクミンニをする。

びゅん

くちゅくちゅ

くちゅ

二人でどんどん  
気持ちよくなるわ♡

こっちだって  
負けないから!

あん

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

はあ

そしてとららるる  
我慢しきれならははははは  
射精欲が高まるときまでしまるた。

くちゅくちゅ

干お

くちゅくちゅ

ぐわんぐわん

あー  
出したら？

SSSS SSSSS

ははは

ひひひ

グググ

くちゅ

はは

はあ  
あたしの口の中に  
いっぱい出して♡

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん



クワッ...!!

あゝ♡

あゝ♡

ちゅっ♡

んふっ

クワッ

ううう...出ますっ

だから...ほらっ

あたし、精液飲んで  
みたいのっ

クワッ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

クワッ

クワッ

クワッ

この続きは、本編でお楽しみください!!!